

行政評価シート(事後評価)

コード 1-3-1	事務事業名 「広報西東京」の発行	所管部課 企画部秘書広報課
--------------	---------------------	------------------

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等		
	市の行政に関する事項を一般に周知し、市民の理解と協力により、市政の円滑な運営を図るため、西東京市広報を発行する(「西東京市広報発行規程」平成13年1月21日 訓令第12号)。	<input type="checkbox"/> 法律 <input checked="" type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領		
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額)等			
	市の各種事業内容や予算・決算の報告、国及び都の制度改正をはじめとし、健康ガイドや休日診療、各種イベント案内、無料市民相談等暮しに密着した内容を掲載し、月2回、毎回約91,000部(平成19年度実績)を印刷し、1日と15日に発行する。 また、配布については、シルバー人材センターに委託し、ポスティング方式により各家庭はもとより、市内の事業所及び駅頭にもおき、サービスの徹底を図っている。			
事業開始時期	13	年度	実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

事業費データ	項目	単位	17年度	18年度	19年度	20年度
	事業費(A)			60,181	60,353	56,303
財源	国庫支出金・都支出金	千円				
	地方債					
	内:その他()					
財源	一般財源		60,181	60,353	56,303	60,518
	所要人員(B)	人	1.80	1.80	1.80	1.80
	人件費(C)=平均給与×(B)	千円	14,733	14,690	14,690	14,690
	臨時職員等賃金(C')	千円				
	総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	74,914	75,043	70,993	75,208
	単位当たりコスト (E)=(D)/(総発行部数)	円	34	34	33	#DIV/0!

評価指標の設定	活動等指標		単位	17年度	18年度	19年度	20年度
		総発行部数(概数)	実績値	部	2,184,000	2,184,000	2,184,000
		実績値					
	(指標の説明・数値変化の理由 など) 総発行部数については、これまで過去3年間の平均値の概数としたが、平成20年度については、石川島播磨重工業跡地やひばりヶ丘駅前開発等人口の流入が考えられ、当然発行部数の増加が予測される。						
	成果指標		単位	17年度	18年度	19年度	20年度
	一 市民満足度(アンケート結果)	目標値	件				100.0
実績値		件				30.0	
二 次	目標値						
	実績値						
	(指標の説明・数値変化の理由 など) 広報紙の市民満足度については、これまでアンケートを実施せずに作成してきたが、平成20年度から通年でホームページ上にてアンケートを実施している。						

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)	アンケート中間集計参考値(平成20年6月2日現在) サンプル総数30件。男女比は男5.3に対し女4.7。 主な意見として、「市からの連絡説明が冗長に記載してあり理解しがたい」「月1回の発行でも良いと思う」「デザインに懲りすぎていて、以前のデザインの方が基本的によいが、文字がゴシックになり読み易くなった」などがあった。他13件。				
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	他市でも同水準のものを発行している。			
	代替・類似サービスの有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	市ホームページ			

コード 1-3-1	事務事業名 「広報西東京」の発行	所管部課 企画部秘書広報課
--------------	---------------------	------------------

【一次評価】

検証項目	ランク		一次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	3		<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>広報西東京の紙面構成は、平成13年の合併以来「西東京市広報発行規程」に基づき作成してきたが、昨今の制度改革やインターネットの普及に伴い、メールアドレス等の記載が増え、記事の縦書きが現状にそぐわない状況が見られるようになった。そこで、これらをきっかけに、記事内容の充実はもとより、より見易くわかり易いコンセプトに平成19年4月から紙面を一新した。今後は現在実施しているアンケートに寄せられる意見や要望を検証しつつ、極力これらを取り入れ、紙面に反映させるとともに、多様化する要望に対し柔軟な対応ができるような体制を構築し、より市民の立場に立った親しみやすい紙面づくりを図りたい。</p>
事業の必要性	3			
事業主体の妥当性	3			
直接のサービスの相手方	3			
事業内容等の適切さ	3			
受益者負担の適切さ	3			
市民ニーズの把握	3			

【二次評価】

検証項目	ランク		二次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>業務の委託化を推進し、事務の効率化が図られている。広報西東京は、市民にとって最も身近な市行政の情報元であることから、限られた紙面を効率よく活用し、的確に情報を伝えるなければならない。そのために記事のポイントは広報西東京に掲載し、詳細はホームページに掲載する手法がとられている。各課からの掲載依頼が増加傾向にある中で、わかりやすく効率のよい記事掲載を実施していくためには、職員向けに記事掲載の手引き等、何らかの基準を示すことが必要とされる。また、各課にて選出されている広報連絡員等への研修も検討されたい。</p>
事業の必要性	3			
事業主体の妥当性	3			
直接のサービスの相手方	3			
事業内容等の適切さ	2			
受益者負担の適切さ	3			
市民ニーズの把握	2			

【行革本部評価】

行革本部評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>平成19年4月に、記事内容の充実や表現方法の工夫などの紙面構成の見直しが行われており、市政の基本情報を分かりやすく市民に周知する情報媒体として機能していると評価できる。また、効率性の面では、一部業務委託を導入することによりコスト削減や省力化が図られている。今後は、アンケートにおける意見・要望等を踏まえ、より分かりやすい紙面構成を目指すとともに、事業担当課職員向けの手引き作成や研修の実施など、今まで以上に効率的な事業実施方法について検討されたい。</p>